

シネラ

fiaf

国際フィルム・アーカイヴ連盟=FIAPFは
映画の保存を目的とする国際団体です。
福岡市総合図書館はFIAPFの会員です。

ゴジラVSスペースゴジラ ©東宝

大手映画会社を特集する

シリーズ第五弾

東宝映画史

特別企画

世界の巨匠黒澤明監督作品を
はじめとする代表的作品を
セレクトして上映



駅前旅館 ©東宝



大学の若大将 ©東宝



七人の侍
©東宝



収蔵作品特集

福岡市博物館「ペルシャ文明展—煌めく7000年の至宝—」協賛
イラン映画の珠玉の名作を特集

イラン映画傑作選



神さまへの贈り物



魅惑



サイクリスト



世界の巨匠黒澤明監督作品や「社長」「若大将」シリーズなど現代劇で人気を博した東宝映画を特集

東宝映画史



4月18日(水)～
5月13日(日)

※ 休館日・休映日除く
観覧料：800円(大人) 600円(大学生・高校生)
500円(中学生・小学生) 1,800円(3回券)

4月18日(水)～30日(月・祝)の上映スケジュールは
シネラニュース4月号をご覧ください。

- * 定員制。各回入替制。
- * チケットはすべて当日券。前売り券はありません。
- * 障がい者の方及び福岡市在住の65歳以上の方は400円。(手帳の提示が必要です。)
- * 「わの会」会員は400円(会員証の提示が必要です。)

細雪

おすすめ



1983年/35ミリ/カラー/140分/東宝

監督：市川崑 出演：吉永小百合、石坂浩二、岸恵子 ©東宝

戦前の関西の芦屋にある旧家の四姉妹をめぐる物語。原作は谷崎潤一郎の同名小説で、阿部豊と島耕二に続き、三度目の映画化作品です。監督の市川崑は映画化にあたり、原作の雰囲気尊重しながら、ストーリーに一部変更を加えています。

市川崑は喜劇からサスペンス、文芸映画まで幅広くこなす監督ですが、その特徴はなんといってもその傑出した映像表現です。この作品ではモダニズムと呼ばれる彼一流の映像表現が、原作のイメージと巧く調和し、上品で存在感のある映像世界が展開しています。主演の俳優達も皆好演していますが、特に吉永小百合と石坂浩二が独特の余韻を残す演技が深く印象に残ります。戦前の兵庫県芦屋の旧家、蔭岡家。女ばかりの四人姉妹のこの家は、本家を長女でプライドの高い鶴子が婿をとって継ぎ、次女でしっかり者の幸子も結婚して分家となっている。三女でおとなしい雪子と現代的な四女の妙子は未だ未婚だが、訳あって本家ではなく、分家の幸子の家に暮らしていた。鶴子や幸子は年頃の雪子に見合い話を次々と持ち込むが、いずれも雪子の気に入らず、うまくいかない。一方、妙子は趣味の人形作りを生かして自活しようと考え…。

80年代の文芸映画を代表する作品です。東宝創立50周年記念作品。

七人の侍

* 途中5分間の休憩あり
●5月 3日(木・祝) 14:00
●5月11日(金) 14:00



1954年/35ミリ
モノクロ/207分/東宝

監督：黒澤明
出演：志村喬、三船敏郎 ©東宝

世界的な巨匠である黒澤明の代表作であり、世界映画史に残る名作としても知られる作品。戦国時代、野盗化した野武士の集団によって苦しめられていたある村の農民達が、自衛のために侍を雇う決意をする。こうして軍師の勘兵衛以下個性豊かな七人の侍達が集められた…。時代劇に西部劇の面白さを考えて作ったというこの作品は、三時間を超える大作だが、練り込まれた脚本、それぞれ際立ったキャラクター、圧倒的なアクションシーンによって、まさしく娯楽映画の傑作となっている。

隠し砦の三悪人

●5月 4日(金・祝) 14:00
●5月11日(金) 19:00



1958年/35ミリ
モノクロ/139分/東宝

監督：黒澤明
主演：三船敏郎、上原美佐 ©東宝

戦国時代、山名家に破れた秋月家の武将、真壁六郎太は秋月家の世継ぎ、雪姫と軍資金の金塊を持って隠し砦に立てこもる。六郎太は偶然であった二人組の百姓を利用し、同盟国の早川領への脱出を企てる。こうして雪姫と六郎太、百姓二人による脱出行が始まった。黒澤が菊島隆三、小国英雄、橋本忍という三人の脚本家と練り上げた、シナリオも秀逸なスリルとサスペンス、そしてユーモアも満点の娯楽時代劇。

用心棒

●5月 4日(金・祝) 11:00
●5月10日(木) 14:00



1961年/35ミリ/モノクロ
110分/東宝=黒澤プロ

監督：黒澤明
出演：三船敏郎、仲代達矢 ©東宝

黒澤明監督、三船敏郎主演による痛快娯楽時代劇。二組のヤクザがいがみ合う宿場町に桑畑三十郎と名乗る浪人ものが現れる。滅法腕の立つこの浪人は、互いをけしかけて共倒れさせようとして画策するが…。黒澤が娯楽に徹して完成させたのがこの作品であり、よく練られた脚本、個々のキャラクターの魅力、ユーモアを交えた演出とまさしく傑作といえる作品となっている。

日本のいちばん長い日

●5月 5日(土・祝) 14:00
●5月12日(土) 14:00



1967年/35ミリ/モノクロ
157分/東宝

監督：岡本喜八
出演：三船敏郎、山村聰 ©東宝

原作は大宅壮一が、ボツダム宣言を受け入れるまでを当時の関係者などから取材したノンフィクション。これを橋本忍がドラマとして脚色、岡本喜八が監督した。日本のいちばん長い日となった8月14日正午から、玉音放送が流れる15日の正午までをメインに政府や軍部の上層部の様子を緊張感溢れるタッチで描いた。出演者も100名近くこのばつという東宝創立35周年記念大作。

駅前旅館

●5月 6日(日) 11:00
●5月12日(土) 17:30



1958年/35ミリ/カラー
109分/東宝=東京映画

監督：豊田四郎
出演：森繁久彌、伴淳三郎 ©東宝

井伏鱒二の原作を、文芸映画を得意とした豊田四郎が映画化した風俗喜劇。生野は上野駅前の旅館で30年番頭を務めるベテラン。ライバル旅館の番頭、高沢とは仕事上では張り合うが友だちでもある。ある日、上野駅前の悪質な客引きが問題になり、生野は駅前浄化運動のリーダーとして立ち上がるが…。その後、シリーズ化され、「社長」シリーズと並んで東宝の看板シリーズとなった「駅前」シリーズの第一作。

青い山脈・続青い山脈

●5月 6日(日) 14:00
* 途中5分間の休憩あり



1949年/35ミリ/モノクロ
183分/東宝=藤本プロ

監督：今井正
主演：原節子、池部良 ©東宝

終戦後の復興期に、主題歌とともに大ヒットとなった、石坂洋次郎原作の青春映画の名作。「青い山脈」「続青い山脈」で一つの作品となっている。ある地方都市の高校。女子高校生の新子は学生の金谷と出会う。二人は交際を始めるが、ある日、新子のもとへラブレターが届く。新子は教師の島崎にそれを見せる…。閉鎖的な地方都市の高校を舞台にした抒情とユーモア溢れる作品。

青春の門

●5月 9日(水) 14:00
* 途中5分間の休憩あり



1975年/35ミリ/カラー
188分/東宝

監督：浦山桐郎
出演：田中健、吉永小百合 ©東宝

寡作で知られた浦山桐郎による五木寛之の有名な大河小説の第1部にあたる「筑豊編」の映画化。主人公の信介に田中健、その父、重蔵に仲代達矢、信介の義母に吉永小百合、幼なじみに大竹しのぶという豪華なキャストで作られている。主人公、信介の成長を通して筑豊炭鉱の30年史が語られながら、そこで生きた貧しく無名人々々の苦しみや悲しみが情感豊かに描かれている。

大学の若大将

●5月 5日(土・祝) 11:00
●5月12日(土) 11:00



1961年/35ミリ/カラー
83分/東宝

監督：杉江敏男
出演：加山雄三、星由里子 ©東宝

大型新人であった加山雄三を売り出すために企画され、青春映画のシリーズとしては異例の長寿シリーズとなった「若大将」シリーズの第一作。老舗のすきや屋「田能久」の跡取り息子、雄一は大学では水泳部に籍を置く好青年。一方的に彼女をライバル視する同級生の石山は、OLの渡子に目をつけるが、彼女は雄一に首ったけ。彼女の急場を助けたことから雄一も彼女に惹かれていくが…。

日本誕生

●5月13日(日) 14:00
* 途中5分間の休憩あり



1959年/35ミリ/カラー
180分/東宝

監督：稲垣浩 特技監督：円谷英二
出演：三船敏郎 ©東宝

東宝の映画製作1000本の記念映画として作られた。イザナギ・イザナミの日本創世からヤマトタケルの冒険など日本神話の物語が、当時の特撮技術の粋を集めた映像で展開する。出演も三船敏郎、鶴田浩二、司葉子、原節子、田中絹代などオールスター・キャストによる一大スペクタクル超大作である。

空の大怪獣ラドン

●5月 3日(木・祝) 11:00



1956年/35ミリ/カラー
82分/東宝

監督：本多猪四郎 特技監督：円谷英二
出演：佐原健二 ©東宝

日本初のカラー怪獣映画。初代「ゴジラ」を凌ぐ2億円の製作費をかけた。阿蘇付近の炭鉱の中で起る謎の殺人事件に始まり、大怪獣ラドンが空を駆けめぐり、世界中を恐怖の渦に巻き込む後半、そして感動的なラスト。空を舞うラドンのスピード感や、精巧に作られたミニチュアによる当時の福岡の街を、ラドンが襲撃するシーンなどの特撮の迫力も素晴らしい。「ゴジラ」と並ぶ東宝怪獣映画の傑作。

ゴジラVSスペースゴジラ

●5月10日(木) 19:00



1994年/35ミリ/カラー
108分/東宝

監督：山下賢章
出演：橋爪淳、小高恵美 ©東宝

1954年の初登場以来、怪獣映画という新しいジャンルを創造し、復活を繰り返しながら続いてきた人気シリーズ「ゴジラ」。その第21作がこの「ゴジラVSスペース・ゴジラ」である。映画では対ゴジラ用兵器「モゲラ」や前作で登場したベビー・ゴジラが成長したリトル・ゴジラも登場、凶暴な宇宙怪獣スペース・ゴジラとゴジラは宇宙空間にまで舞台を広げ、死闘を展開する。

イラン映画 傑作選



ザ・リザード

5月16日(水)～6月2日(土) ※ 休館日・休映日除く
観覧料: 500円(大人) 400円(大学生・高校生) 300円(中学生・小学生)

* 定員制。各回入替制。* チケットはすべて当日券。前売り券はありません。
* 障がい者の方は無料。福岡市在住の65歳以上の方は半額。(手帳の提示が必要です。)
* 「わの会」会員は250円(会員証の提示が必要です。)

友だちのうちはどこ?

Where is the friend's home?

おすすめ



1987年/35ミリ/カラー/83分/イラン
日本語・英語字幕付き
監督: アッバス・キアロスタミ
出演: ボバック・アマドプール、アammad・アマドプール

小学生のレザは続けて宿題をしてこなかったため、先生に怒られてしまいます。その日レザの友人アーマッドは、間違っレザのノートを持って帰ってしまいます。アーマッドは隣村に住むレザにノートを届けようと思かけます。レザの家を探すのですが、なかなか見つかりません。アーマッドは必死でレザの家を探し続けます。
イラン映画の巨匠として名高いアッバス・キアロスタミ監督の傑作で、イラン映画史に残る作品であり、おそらく世界映画史の中にも記載されるべき作品です。ただ「友だちの家を探す」という単純なストーリーですが、アーマッドの友だちを思う心の優しさが、静謐な映像からヒシヒシと伝わります。アーマッドは何度も何度も、同じジグザクの坂道を上り降りしながら友だちの家を探します。その無垢な努力の素晴らしさ、美しさが世界中で絶賛されました。まだご覧になっていない方には是非ともおすすめしたい一本です。

春へ The Spring

●5月17日(木)14:00
●5月26日(土)17:00



1985年/35ミリ/カラー/85分
イラン/日本語・英語字幕付き
監督: アボルファズル・ジャリリ
出演: マヒディ・アザディ

イラン・イラク戦争末期、少年ボスランは戦火の街を逃れるために、森で一人暮らしをする老人シナに預けられる。厳しい冬を過ごす二人に、いつか訪れる春(戦争の終結)を待ち望む心境がだぶる。「少年と砂漠のカフェ」などで知られるジャリリ監督のデビュー作。

オフ・ザ・リミット Off The Limits

●5月17日(木)19:00
●5月27日(日)11:00



1988年/35ミリ/カラー/92分
イラン/日本語字幕付き
監督: ラクシャ・パニエマッド
出演: メヘディ・ハシェミ、バリヴァネ・マズミ

ハリミはテヘラン郊外に家を作るが、ある日泥棒に入られる。ハリミは泥棒を捕まえて警察につれていくが、どこの警察署でも管轄外だと言われてしまう。怒ったハリミは役所に行くが、なんと役所の地図にもハリミの住所がない。コメディ的な要素を盛り込んでお役所仕事を批判した社会風刺映画。

サイクリスト The Cyclist

●5月19日(土)14:00
●5月24日(木)14:00



1989年/35ミリ/カラー/82分
イラン/日本語・英語字幕付き
監督: モフセン・マフマルバフ
出演: モハammad・モフセン・マフマルバフ、モハammad・モフセン・マフマルバフ

アフガニスタン難民の男が、病気の妻の入院費を稼ぐために、一週間不眠不休で自転車をこぎ続けるという興行を行う物語。最初は誰も目もくれないが、日が経つにつれ人だかりとなり評判になっていく。「すべてのイラン人が見た」と言われるほどの伝説的なイラン映画の傑作。

魅惑 The Love-Stricken

●5月18日(金)14:00
●5月26日(土)14:00



1992年/35ミリ/カラー/91分
イラン/日本語・英語字幕付き
監督: アリ・ハタミ
出演: ファラマズ・セディキ、アミン・タロク

20世紀初頭のイラン。アフマッド・シャー王はイランの音楽をレコードにするため、楽団を組織しフランスに送り出す。しかし楽団は財政難に直面し、録音もままならない。イランの伝統音楽や詩歌の引用、流れるようなカメラワークなど、イランの伝統文化が一枚の絵画のように描かれる作品。

ワンス・アポン・ア・タイム、シネマ Once Upon a Time, Cinema

●5月18日(金)19:00
●6月2日(土)11:00



1992年/35ミリ/カラー/92分
イラン/日本語字幕付き
監督: モフセン・マフマルバフ
出演: エザトラ・エンゲザミ、メヘディ・ハシェミ

時は1900年。チャップリンそっくりな映写技師が王宮を撮影している。王様は映画のヒロインに一目惚れ、スクリーンから飛び出したヒロインを追いかけ回す。イラン映画の発祥から、イラン映画史の主要な作品を随所に盛り込んだ作品だが、荒唐無稽なスラップスティックコメディとなっている。

神さまへの贈り物 Bag of Rice

●5月19日(土)11:00
●6月1日(金)14:00



1996年/35ミリ/カラー/80分
イラン=日本/日本語・英語字幕付き
監督: モハammad・アリー・タレビ
出演: マスモ・エスカンダリ、ジェイラン・アバザデー

ジェイランは外で遊ぶことが好きな4歳の女の子。近所のマスモおばあさんは配給米を取りに行こうとするが、荷物運びの手伝いがいらない。そこでジェイランがおばあさんについて行く。二人は知恵をこめて米を運ぶのだが、それはまるで大冒険だった。隣人愛が描かれた心温まる児童映画の秀作。

天使のような子どもたち Children of the Heaven (劇場公開版「運動靴と赤い金魚」)

●5月20日(日)11:00
●5月30日(水)14:00



1997年/35ミリ/カラー/88分
イラン/日本語・英語字幕付き
監督: マジド・マジディ
出演: モハammad・アミル・ナージ、バハル・セッディギ

アリはお使いの途中で、修理に出した妹の靴をなくしてしまう。家が貧しく靴をなくしたことを親に言えないアリは、妹と一つの靴を交代で履いて学校に行く。ある日マラソン大会の景品が運動靴であることを知ったアリは出場するのだが…。感動的なラストシーンが心をうつ、イラン児童映画の傑作。

新生 Birth of a Butterfly

●5月19日(土)17:00
●5月25日(金)14:00



1998年/35ミリ/カラー/100分
イラン/日本語・英語字幕付き
監督: モジュタバ・ライ
出演: セイード・サイド・ムサビ、ハミド・ナールエイン

「誕生」「道」「蝶」の三話からなるオムニバス映画。イラン版の「トワイライトゾーン」のような作品で、奇妙で不思議なエピソードが描かれる。しかし三話ともイスラム教を元にしたエピソードであり、イスラムの世界観に根ざした美しい寓話でもある。蝶が神秘的な存在として映画の中に登場する。

ふたりのミナ Through Sunglasses

●5月23日(水)14:00
●5月27日(日)14:00



2000年/35ミリ/カラー/98分
イラン/日本語・英語字幕付き
監督: モハammad・ホセイン・ラディフィ
出演: ファタマ・モタマド、アリー・ファギヘ・ソルタニ

キャリアウーマンのミナは夫との離婚を決意し役場に行く。と、親によって無理矢理結婚させられそうなる若い女性ミナに出会う。見かねたミナはミナを助けて二人で逃亡する。女性達が男達の愚口を言い日頃の鬱憤を晴らすなど、フェミニズム的な要素を盛り込んだ楽しいラブ・コメディ映画。

ささやき Whispers

●5月24日(木)19:00
●6月2日(土)14:00



2000年/35ミリ/カラー/77分
イラン/日本語・英語字幕付き
監督: バリバズ・シャハバズ
出演: アリ・セイフ、サマネ・セイフ

テヘランの街角で暮らすストリート・チルドレンの三人兄妹。長男が街を歩く人に何かヒソヒソとお願いをする。兄は幼い弟に割礼の手術を受けさせてく、付き添ってくれる大人を探しているのだがなかなか見つからない。シンプルだが機知に富んだ秀作。テヘランのストリート・チルドレンを描いた点も珍しい。

ザ・リザード The Lizard

●5月26日(土)11:00
●6月1日(金)19:00



2004年/35ミリ/カラー/116分
イラン/日本語・英語字幕付き
監督: カマル・ダブリーズー
出演: バビズ・パラスツイ、ラナ・アザディワール

泥棒のレザはイスラム僧侶に変装してまんまと脱獄に成功する。ところが国外逃亡を図ろうとした国境の街で、本物に間違えられてモスクの新任の僧侶にされてしまう。宗教を冒瀆しているとしてイラン国内では上映禁止となるが、公開時イラン国民の大喝采を受けたコメディ映画の傑作。

おやすみなさい、兵士たち Goodbye, Life

●5月25日(金)19:00
●6月2日(土)17:00



2006年/35ミリ/カラー/93分
イラン/日本語・英語字幕付き
監督: エンシエ・シャー・ホセニー
出演: ラドゥン・モストフイー、モハammad・モフタラー

イラン・イラク戦争時代。マリヤムは女性ながらジャーナリストとして戦争に参加する。しかし戦争の悲惨さは彼女の想像を超えていた。家に帰りたいと逃げ出すマリヤムは、偶然司令官のバシャーールに出会う。監督自身が戦争に参加した経験を持ち、彼女の実体験を元に作られたリアリティ溢れる戦争映画。

5月6月

上映スケジュール

1 火	休館日		
2 水	休映日		
3 木(祝)	(11:00) 空の大怪獣ラドン (14:00) 七人の侍		
4 金(祝)	(11:00) 用心棒 (14:00) 隠し砦の三悪人		
5 土(祝)	(11:00) 大学の若大将 (14:00) 日本のいちばん長い日		
6 日	(11:00) 駅前旅館 (14:00) 青い山脈・続青い山脈		
7 月	休館日		
8 火	休映日		
9 水	(14:00) 青春の門		
10 木	(14:00) 用心棒 (19:00) ゴジラVSスペースゴジラ		
11 金	(14:00) 七人の侍 (19:00) 隠し砦の三悪人		
12 土	(11:00) 大学の若大将 (14:00) 日本のいちばん長い日 (17:30) 駅前旅館		
13 日	(11:00) 細雪 (14:00) 日本誕生		
14 月	休館日		
15 火	休映日		
16 水	(14:00) 友だちのうちはどこ?		
17 木	(14:00) 春へ (19:00) オフ・ザ・リミット		
18 金	(14:00) 魅惑 (19:00) ワンス・アポン・ア・タイム・シネマ		
19 土	(11:00) 神さまへの贈り物 (14:00) サイクリスト (17:00) 新生		
20 日	(11:00) 天使のような子どもたち (14:00) 友だちのうちはどこ?		
21 月	休館日		
22 火	休映日		
23 水	(14:00) ふたりのミナ		おやすみなさい、兵士たち
24 木	(14:00) サイクリスト (19:00) ささやき		
25 金	(14:00) 新生 (19:00) おやすみなさい、兵士たち		
26 土	(11:00) ザ・リザード (14:00) 魅惑 (17:00) 春へ		
27 日	(11:00) オフ・ザ・リミット (14:00) ふたりのミナ		
28 月	休館日		
29 火	休映日		
30 水	(14:00) 天使のような子どもたち		ささやき
31 木	休館日		
6/1 金	(14:00) 神さまへの贈り物 (19:00) ザ・リザード		
2 土	(11:00) ワンス・アポン・ア・タイム・シネマ (14:00) ささやき (17:00) おやすみなさい、兵士たち		

東宝映画史

イラン映画傑作選



日本誕生 ©東宝



天使のような子どもたち



春へ



新生

ザ・リザード



ワンス・アポン・ア・タイム・シネマ

ペルシャ文明展

煌めく7000年の至宝

福岡市博物館 特別展示室

福岡市早良区百道浜3-1-1

TEL 092-845-5011/FAX 092-845-5019

4月13日(金)～6月24日(日)

毎週月曜日休館

〈4月30日(月)は開館、翌5月1日(火)休館〉

東西文明の中心に位置し、文化の中継地であったペルシャ。その地で育まれた文明を、イラン国立博物館を中心とする第一級のコレクションによって紹介します。中でも最大の見どころは、ペルシャ帝国として知られるアケメネス朝ペルシャ(前550～前330年)の栄華を示す「有翼ライオンの黄金のリュトン」をはじめとする金製品や世界遺産ペルセポリスから出土した彫像や浮彫。また、シルクロードを経て日本美術に多大な影響を与えたササン朝ペルシャ(226～651年)の銀製品や切子ガラスなど、古代ペルシャを代表する作品200点余を一挙公開します。

有翼ライオンの黄金のリュトン
©National Museum of Iran

●観覧料

一般 ————— 1,300(1,100)円
 高校・大学生 ——— 1,000(800)円
 小・中学生 ————— 600(400)円
 ペアチケット(前売りのみ) 1,800円

* ()内は前売り、20名以上の団体及び身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、シルバー手帳提示者の割引料金

主催：ペルシャ文明展福岡会場実行委員会
 (福岡市博物館、朝日新聞社、九州朝日放送、東映)

INFORMATION

■ ホームページ「うえぶシネラ」をご覧ください。

●うえぶシネラ アドレス <http://www.cinela.com>

■ ビデオ編集技術研修室のご案内

ビデオ研修室では、家庭で撮影されたビデオテープ(例えば旅行、結婚式、学校行事など)の編集に利用できます。(使用料1時間500円) *詳しくは福岡市総合図書館(代表)092(852)0600ビデオ研修室まで

■ 交通アクセス

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

地下鉄：西新駅または藤崎駅から徒歩15分

西鉄バス：*天神～都市高速経由～福岡タワー南口(所要時間：昼間で約20分)*博多駅～都市高速経由～福岡タワー南口(所要時間：昼間で約25分)福岡タワー南口バス停から徒歩3分。いずれも、昼間は10～15分間隔で運行されていますので、大変便利です。お近くのバス停からのご利用につきましては、西日本鉄道テレホンセンター(電話 733-3333)に直接お問い合わせください。



福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

〒814-0001

福岡市早良区百道浜3丁目7番1号

福岡市総合図書館

(代表)092(852)0600

映像資料課 092(852)0608

FAX 092(852)0609

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

ホームページアドレス

<http://www.cinela.com>